

平成30年度

事業報告書

社会福祉法人

日野町社会福祉協議会

事業の総括

国においては、平成28年にあらゆる場で誰もが活躍できる、全員参加型の社会を目指すため「ニッポン一億総活躍プラン」が閣議決定され、「地域共生社会」実現の仕組みづくりが示されました。「他人事」になりがちな地域づくりを、地域住民が「我が事」として主体的に取り組む仕組みをつくとともに、町においては、地域づくりの取り組みの支援と、公的な福祉サービスへのつながりを含めた「丸ごと」の総合相談支援の体制整備を進めることとなりました。

このように、国の施策が大きく変化する中、日野町地域福祉活動計画（第三次プラン）の中間年として、「住民の参加と自治に根ざした やさしさとぬくもりのある福祉のまち日野」を基本理念と定め、①互いに支え合う地域づくり、②地域で支える人づくり、③地域を支える仕組みづくり、④安心して暮らせる体制づくりの4つの基本目標として取り組みました。特に（1）地域支え合い活動の支援、（2）生活困窮者自立相談支援事業の充実、（3）在宅介護支援事業の適切な事業運営、（4）地域福祉を推進するための社協基盤の強化を重点推進事項として、事業・活動に取り組みました。

- （1）地域支え合い活動の支援では、地域における生活課題を住民とともに考え支援するとともに、地域の支え合い活動を推進する生活支援コーディネーターとあわせて、各地区担当職員を配置しました。また、東桜谷地区では平成29年度に引き続き、生活支援体制づくりの取り組みを進めました。
- （2）生活困窮者自立相談支援事業の充実では、近年、働ける年齢層の生活困窮問題だけでなく、子どもから高齢者に至るまで、全世代にわたって、貧困や経済的困窮の問題が顕在化しています。しかも、住民の抱える生活課題は単一ではなく、複雑化・多様化しています。生活困窮者自立支援法に係る自立相談支援事業を滋賀県から受託、相談窓口を開設し、社会的な孤立・孤独から起因する新たな福祉課題、経済的な理由による生活困窮者の相談を受け、きめ細やかな相談支援のネットワークづくりに努め、包括的・継続的な支援を行いました。
- （3）介護保険事業や障害者総合支援事業などの在宅介護支援事業においては、適切な事業運営に努め、利用者本位で信頼される質の高い福祉サービスを実施しました。
- （4）地域福祉を推進するために社協基盤の強化では、社会福祉法人制度の見直しにより、社協として今まで以上にガバナンスの強化や透明性の確保、公益的な取り組みなどの一層の自覚をもった対応が求められています。社協の高い公益性に照らし、運営の透明性を確保するとともに、利用料や補助金・委託料の確保に努め、予算の効果的・効率的な執行を行いました。

1. 会務の運営

(1) 役員会等の開催状況

月	日	会 議 名	協 議 事 項
6	11	第 1 回 理事会	(協議事項) ・ 日野町社会福祉協議会評議員（2名）の推薦 ・ 社会福祉法人日野町社会福祉協議会定款の一部改正 ・ 社会福祉法人日野町社会福祉協議会経理規程の一部改正 ・ 平成29年度日野町社会福祉協議会事業報告 ・ 平成29年度日野町社会福祉協議会収支決算 ・ 平成30年度第1回評議員会（定時評議員会）の招集
	12	第1回評議員選 任・解任委員会	(協議事項) ・ 評議員の選任について
	26	第1回 評議員会	(協議事項) ・ 社会福祉法人日野町社会福祉協議会定款の一部改正 ・ 社会福祉法人日野町社会福祉協議会経理規程の一部改正 ・ 平成29年度日野町社会福祉協議会事業報告 ・ 平成29年度日野町社会福祉協議会収支決算
3	12	第2回 理事会	(報告事項) ・ 職務の執行状況の報告 ・ 日野町社会福祉協議会嘱託職員就業規則の一部改正 ・ 日野町社会福祉協議会短時間職員就業規則の一部改正 ・ 日野町社会福祉協議会訪問介護登録職員就業規則の一部改正 ・ 日野町社会福祉協議会給与規程の一部改正 (協議事項) ・ 日野町社会福祉協議会評議員の推薦 ・ 平成30年度日野町社会福祉協議会第1次資金収支補正予算 ・ 平成31年度日野町社会福祉協議会事業計画 ・ 平成31年度日野町社会福祉協議会資金収支予算 ・ 平成30年度第2回評議員会の招集（報告事項）
	25	第2回評議員選 任・解任委員会	(協議事項) ・ 評議員の選任について

	28	第2回 評議員会	(協議事項) <ul style="list-style-type: none"> ・日野町社会福祉協議会理事の選任 ・平成30年度日野町社会福祉協議会第1次資金収支補正予算 ・平成31年度日野町社会福祉協議会事業計画 ・平成31年度日野町社会福祉協議会資金収支予算
--	----	----------	--

(2) 役員の活動

月	日	内 容
7	4・5・9	企業訪問 (賛助会費の納入依頼)
9	6	敬老訪問 (90歳到達者、95歳以上 対象者258名のうち 105名訪問)

(3) 会長・副会長会

月	日	内 容
6	5	理事会・評議員会への報告・提案事項についての協議 <ul style="list-style-type: none"> ・日野町社会福祉協議会評議員 (2名) の推薦 ・社会福祉法人日野町社会福祉協議会定款の一部改正 ・社会福祉法人日野町社会福祉協議会経理規程の一部改正 ・平成29年度日野町社会福祉協議会事業報告 ・平成29年度日野町社会福祉協議会収支決算
3	7	理事会・評議員会への報告・提案事項についての協議 <ul style="list-style-type: none"> ・職務の執行状況の報告 ・日野町社会福祉協議会嘱託職員就業規則の一部改正 ・日野町社会福祉協議会短時間職員就業規則の一部改正 ・日野町社会福祉協議会訪問介護登録職員就業規則の一部改正 ・日野町社会福祉協議会給与規程の一部改正 ・日野町社会福祉協議会評議員の推薦 ・平成30年度日野町社会福祉協議会第1次資金収支補正予算 ・平成31年度日野町社会福祉協議会事業計画 ・平成31年度日野町社会福祉協議会資金収支予算

2. 法人運営事業

(1) 地域福祉権利擁護事業

認知症・知的・精神に障害があり、判断能力が十分でない人を対象に、その人の自立・自己選択・意思決定を支えるため、福祉サービスの利用援助・日常的金銭管理・書類等の預かり支援を実施。

生活支援員 1 名 生活指導員・専門員活動件数 延べ 2,167 回 (H31.3 末) (人)

認知症高齢者	知的障害者	精神障害者	その他	合計	H29 (参考)
0	21	16	3	40	40

3. よろず相談所の運営

住民の暮らしにかかわる困りごと等の解決に向け、民生委員児童委員活動と連携しながら側面的に支援する。また、必要に応じて、他機関を紹介する橋渡しの相談所として開設。

(1) 相談員研修

3月4日(月)

講師：京町法律事務所

弁護士 伊藤 慧

内容：「相談の受け方について」事例紹介

(2) よろず相談所運営状況

①開設日

- ・法律相談(予約制) 毎月第1月曜日 午後1時30分～午後4時 勤労福祉会館
- ・よろず相談 毎週木曜日 午前9時～正午 勤労福祉会館

②相談員の構成

- ・法律相談員 大津市京町法律事務所 伊藤 慧 弁護士
草津市あけぼの法律事務所 小原 卓雄 弁護士
- ・よろず相談員 22名(別に常設相談員として社協職員1名)

③相談内容別件数

相談事項	相談体制別件数			計	相談事項	相談体制別件数			計
	法律	よろず	常設			法律	よろず	常設	
生計	3	2	0	5	財産	22	5	0	27
年金	2	0	0	2	事故	6	0	0	6
職業・生業	4	2	0	6	児童福祉	1	0	0	1
住宅	8	0	0	8	教育・青少年	0	0	0	0
家族	13	2	0	15	障害者福祉	3	1	0	4
結婚	1	0	0	1	父子母子寡婦福祉	2	0	0	2
離婚	9	1	0	10	高齢者福祉	1	0	0	1
健康	0	0	0	0	苦情	0	1	0	1
医療	1	0	0	1	その他	5	3	0	8
精神・保健	4	0	0	4					
人権・法律	5	1	0	6	合計	90	18	0	108

4. 地域支援事業

(1) 地区社協正副会長会議

2回開催（7月12日、10月31日）

内容：敬老会、助成金、各地区社協活動の情報交換等

(2) 各種研修会の開催

○地域福祉講座（ちいきふくし講座）

《第1回目》

平成30年10月12日（金）19:30～21:00（参加者224人）

「互いに”ありがとう”と言われる地域づくり」

講師：滋賀県医療福祉推進アドバイザー医師 ^{ひつもと} 櫃本 ^{しんいち} 真事 氏

《第2回目》

平成30年11月9日（金）19:30～21:00（参加者152人）

報告「東桜谷地区社会福祉協議会の取り組み」

報告者：日野町社会福祉協議会職員

講演「住み慣れた地域で、暮らし続けるために」

講師：さわやか福祉財団インストラクター

NPO法人宅老所心 理事長 村田 美穂子 氏

○福祉協力員等研修会

平成30年6月6日(水) 19:30~21:00 (参加者182人)

「地域で活動される皆さんへ～地域福祉活動の意義を守りたいこと～」

講師：龍谷大学社会学部現代福祉学科 教授 筒井 のり子 氏

(3) 民生委員児童委員活動の充実

○民生委員児童委員協議会全員研修 年2回

○県民児協連合会蒲生支部全員研修 年1回

○代表委員会 毎月1回

《各地区の活動》

地区	活動内容
日野地区	地区会、小学校との懇談会、日野小学生との「ほのぼの交流」、歳末たすけあい訪問、地区役員会、子育てサークル支援、敬老会、ゆかいな寺子屋、公民館・ひのたに園納涼祭、研修会
東桜谷地区	地区会、通学合宿実行委員会への参加、先進地視察研修、敬老会(各字)、小学校PTA地区別懇談会、「ふれあい・ささえ愛・つなぎ愛」
西桜谷地区	地区会、地区社協配食、友愛訪問、歳末たすけあい訪問、先進地視察、通学合宿実行委員会への参加
西大路地区	地区会、地区社協福祉関係者研修会、敬老会、小学校先生との懇談会、地区社協3役会、子育てサロン支援研、研修会
鎌掛地区	地区会、日野小学生との「ほのぼの交流」、歳末たすけあい訪問、地区社協「3代交流のつどい」、研修会、講演会、自主防災会議
南比都佐地区	地区会、歳末たすけあい訪問、納涼祭に参画、敬老会、通学合宿実行委員会への参加、研修会、戦没者慰霊祭への参加
必佐地区	地区会、敬老会(各字)、先進地視察、子ども見守り会、福祉協力員各字代表者会議

《民生委員児童委員活動状況》

内容別		件数	分野別		件数
相談・支援件数	在宅福祉	52	分野別	高齢者に関する事	633
	介護保険	17		障害者に関する事	91
	健康・保健医療	69		子どもに関する事	288
	子育て・母子保健	102		その他	353
	子どもの地域生活	160	計		1,365
	子どもの教育・学校生活	33	その他の活動件数	調査・実態把握	771
	生活費	31		行事・事業・会議への参加協力	2,353
	年金・保険	5		地域福祉活動・自主活動	3,384
	仕事	2		民児協運営・研修	2,769
	家族関係	46		証明事務	146
	住居	42		要保護児童の発見の通告・仲介	7
	生活環境	75	訪問回数	訪問・連絡活動	4,890
	日常的な支援	294		その他	2,290
	その他	437	連絡調整	委員相互	1,798
計	1,365	その他の関係機関		2,069	
			活動日数		10,690

(4) 小地域福祉活動の現状

○地区社協活動

- ・日野地区社協・東桜谷地区社協・西桜谷地区社協・西大路地区社協・鎌掛地区社協・南比都佐地区社協・必佐地区社協
- ・字福祉会の連絡調整、住民研修会、先進地視察、地域に合った特色ある活動等を随時開催

○字福祉会活動

- ・町内83字中59字発会

○ふれあいいきいきサロン

- ・町内47箇所開設（年6回以上）

○子育てサロン

- ・日野地区社協（子育てサロンパイン） 年間47回開催
- ・東桜谷地区社協（子育てサロンさくらっこ） 年間22回開催
- ・西大路地区社協（西大路ちびっこサロン） 年間24回開催
- ・南比都佐地区社協（仲よし会） 年間24回開催
- ・必佐地区社協（必佐子育てひろば） 年間24回開催

○配食サービス（地区社協）

- ・西桜谷地区 8回実施（延べ配食数322食）

○児童遊園地整備助成 3箇所（山本、原、木津） 計150,000円

(5)「命のバトン事業」の啓発と推進

- ①民生委員・児童委員による啓発・点検・見守りの推進
- ②地区社協や字福社会への協力と呼びかけ
- ③福祉協力員への見守り等の依頼

(平成31年3月末現在)

地区	日野	東桜谷	西桜谷	西大路	鎌掛	南比都佐	必佐	合計
世帯数	583	143	65	244	49	388	402	1,874

5. 住民参加による地域福祉

地区社協、字福社会などの支援を行い、地域に根ざした福祉活動を展開する。

(1) 敬老会の開催（年齢75歳以上） [単位：人]

地区名	日野	東桜谷	西桜谷	西大路	鎌掛	南比都佐	必佐	合計
実行委員数	132	100	70	100	60	100	105	667
参加者数	1,036	369	253	413	161	349	810	3,391

※東桜谷地区および必佐地区においては、各字単位で開催

(2)「心ふれあう福祉のつどい2018」の開催

日時：平成30年11月23日（金・祝） 12時45分～15時35分

場所：日野町民会館「わたむきホール虹」大ホール・ふれあいホール

参加者：377人

テーマ：「広げよう 地域のふれあい 支えあい」

～高めよう 防災意識と地域の輪～

オープニング：日野歌謡クラブ

式典・表彰式 : 日野町社会福祉協議会会長表彰・感謝状
自治活動の取り組み発表 : 大窪一区自主防災会
福祉教育推進校発表校 : 必佐小学校
頭と体の体操 : 日野町スポーツ推進員
記念講演 : 「防災のために 地域の私たちができること」
(講師) 寺澤 真琴 氏
防災関連グッズの展示 : 日野町防災士連絡会
健康みそ汁の試飲と啓発 : 日野町健康推進協議会
健康測定コーナー : 口腔機能の測定 ～ご自身のお口の健康について考えてみませんか?～ 日野町保健センター
福祉団体、字福祉活動の展示紹介 :
日野町健康推進協議会、日野町手をつなぐ育成会、日野町ボランティア団体連絡協議会、日野地区1字、東桜谷地区2字、西桜谷地区1字、西大路地区6字、鎌掛地区1社協、南比都佐地区2字
託児 : なし
その他 : 赤い羽根共同募金コーナー (協力: 日野町ボランティア団体連絡協議会)、わたむきの里作業所自主製品販売

(3) ふれあい通所サロン事業 (金曜サロン)

実施日 : 毎週金曜日
場 所 : 日野町勤労福祉会館
対 象 者 : 地域包括支援センターで選定された高齢者および身体障がい者 (申込み数 11人)
利用者負担金 : 1回 1,000円
実施回数 : 46回
延べ利用者数 : 232人

(4) 家族介護者交流事業

○在宅介護者のつどい

日 時：平成30年11月14日（水）10時から15時
場 所：東近江市（永源寺温泉 八風の湯）
内 容：在宅介護当事者相互の情報交換会、交流会、会食等
参加者：2人 スタッフ2人（社協職員）

○ほっこりカフェ（10回）

基本、偶数月第3木曜日、奇数月第3水曜日（8月除く）13時から15時
介護者が一時的に介護から離れ、心身のリフレッシュを図るとともに、介護者同士の情報交換、交流を目的とする。
内 容：香りでリラックス、小物作り、介護食試食会、介護の話「排せつについて」、おしゃべりカフェ、男性介護者のつどい他
参加者：延べ48人 スタッフ1人（社協職員1名）

(5) 運動サポーター養成講座（8回）

開催日：10/9、10/16、10/23、10/30、11/6、
11/13、11/20、11/27
場 所：勤労福祉会館、日野消防署
内 容：介護予防について、介護予防運動、作業療法士の話、歯科衛生士の話、
管理栄養士の話、救命講習、認知症について
講 師：運動指導士、作業療法士、管理栄養士、介護支援課、歯科衛生士、消
防署、キャラバンメイト
参加者：延べ62人

(6) 認知症予防「脳いきいきゲーム」

○体験会

開催日：平成31年3月3日（日）
場 所：日野公民館 ホール
内 容：認知症予防ゲーム「脳いきいきゲーム」のポイント、予防ゲームの
効果を体験してもらう。
講 師：NPO法人認知症予防ネット 理事 中村 都子 氏
高林 實結樹 氏
参加者：88名

○脳いきいき教室（脳いきいきゲームを活用し、地域住民の体験及び養成講座修了生の実践）

・日田地区

開催期間：9月19日～3月13日 7回開催 延べ110人

講師：社会福祉協議会職員

○「脳いきいきゲーム」リーダー スキルアップ講座

開催期間：平成31年2月13日

場 所：勤労福祉会館

講 師：社会福祉協議会職員

参加者：23名（脳いきいき教室修了者）

(7) 日野町認定おたっしや教室指導員養成講座

開催日：6/19、7/3、7/17、7/31、8/21、8/28

場 所：勤労福祉会館

内 容：介護予防運動、指導法について、作業療法士の話

講 師：運動指導士、作業療法士

参加者：5名 → 認定者：3名

(8) 日野町地域支え合い推進員（生活支援コーディネーター）の設置

介護予防や地域における居場所づくり、生活支援活動の連携と地域包括ケアシステムの基盤となる「地域づくり」を担う「地域支え合い推進員」（生活支援コーディネーター）を配置。（平成28年度から継続）

主な活動内容：地域資源の把握・整理、出前講座の実施、広報での事例紹介、地域ケア会議との連携、協議体への参画等

6. 日野町福祉施設等連絡協議会の開催（日野町内福祉施設9施設1社協）

日野町内の社会福祉施設相互の交流、連絡調整を図るとともに、施設と地域の連携を密にし、施設の充実、地域福祉の向上に寄与することを目的とするもの。

- ・会議開催 6月26日 白寿荘
- ・懇親会 9月7日 ブルーメの丘
- ・研修会 10月26日 「利用者が主役の暮らしを支える」

（日野町林業センター）

（講師）滋賀県医療福祉推進アドバイザー医師

四国医療産業研究所 櫃本真事 氏

7. ボランティアの育成

ボランティア活動への支援を行い、育成に努める。

(1) ボランティア連絡協議会活動支援

ボランティア連絡協議会 会議開催 4回

第1回研修会 9月18日 旧安土町ボランティア連協との交流会 (25名参加)

日野高校「ボランティア体験学習」協力、「心ふれあう福祉のつどい2018」協力

(2) 子どもの日の行事助成

地区名	行事名	開催場所	月	日	参加者(役員含)
日野	日野地区子ども大会	日野公民館	5	13	120名
東桜谷	東桜谷地区 子どもの日の集い	東桜谷公民館	5	13	72名
西桜谷	西桜谷地区子ども大会	西桜谷公民館体育館	5	6	47名
西大路	西大路子ども大会「みんな で楽しいスポーツ大会」	西大路小学校体育館・ 西大路公民館	5	13	45名
鎌掛	子どもの日石楠花溪 清掃ハイキング	鎌掛公民館・ダリア園・ 藤の寺・石楠花溪	5	5	39名
南比都佐	南比子ども大会	南比都佐公民館・南比都佐小 学校体育館・グラウンド	5	5	95名
必佐	第70回必佐地区子ども大会	必佐公民館	5	13	350名

(3) 福祉教育の推進

・町社協福祉教育活動補助校

学校名	活動内容
日野小学校	支援学級在籍児に関する学級指導、「ほのぼの交流への参加」、「リスタあすなろ」・「白寿荘」の訪問、障害に関する理解を深める学習、赤い羽根共同募金活動
桜谷小学校	一人暮らし高齢者との交流、幼少交流、昔体験、昔学習、障害者施設・福祉施設訪問、赤い羽根共同募金活動、人権集会、給食週間
西大路小学校	人権集会、ジャンボ年賀状、ふれあい学習

南比都佐小学校	幼稚園との交流会、アイマスク・人権集会・車いす体験、「誉の松」訪問、養護学校との交流、福祉体験
必佐小学校	幼稚園児との交流、祖父母交流、むかしあそびを通して高齢者との交流、アイマスク体験、車いす体験
日野中学校	ペットボトルキャップの回収活動、サマーホリデー支援活動、熊本地震支援募金、赤い羽根の募金活動、リスタあすなろにて敬老の日のプレゼントを贈る活動、わたむきの里まつりで利用者や地域の人と交流、ひのたに園訪問コンサート、人権標語募集
日野高校	障害児童クラブ「ともだち」サマースクール補助、高齢者施設でのお手伝い、高齢者・幼児・障害者への理解を深める体験学習

・福祉推進校担当者会議（町内5小学校と中学校・高校） 開催日：6月21日

（4）子育て支援

- ・おもちゃ図書館の開設 日野町保健センター ホール
開設ボランティア「かみふうせん」 月2回（第2・第3金曜日）
年23回開催 延べ参加者数 601人

8. 貸付金制度の活用推進（実施主体：滋賀県社会福祉協議会）

既存の制度では対応しきれない制度の狭間の問題や、生活困窮等の新たな福祉課題に対応するため、住民が安心して生活していけるようセーフティネット機能の充実・強化を図る。

・生活福祉資金貸付

総合支援資金	相談	1人	貸付	0人
福祉資金				
緊急小口資金	相談	5人	貸付	1人
福祉費	相談	4人	貸付	0人
教育支援資金	相談	3人	貸付	1人
生活復興支援資金	相談	0人	貸付	0人
不動産担保型資金	相談	0人	貸付	0人

9. 生活困窮者自立相談支援事業

生活に困りごとや不安を抱えている人に対し、支援員が相談を受けて、どのような支援が必要かを相談者と一緒に考え、具体的な支援プランを作成し、寄り添いながら自立に向けた支援を行います。

- ・相談受付件数 12件
- ・プラン作成件数 2件
- ・支援調整会議 11回

10. 共募運動の展開と配分

誰もが住み慣れた地域で安心して暮らすことができるよう、さまざまな地域福祉の課題解決に取り組む民間団体を応援する、「じぶんの町を良くするしくみ。」として、取り組む。

(1) 赤い羽根共同募金 10月1日から12月31日まで

目標額 2,390,000円 実績額 2,233,557円

<実績額内訳>

(単位：円)

種別	戸別	街頭	法人	学校	職域	イベント	その他	合計
実績額	1,310,190	29,323	496,000	51,237	219,347	29,095	98,365	2,233,557

(2) 赤い羽根共同募金の配分 (配分金 1,293,658円)

○高齢者福祉活動費

敬老訪問事業 (263件 99,414円)、百歳祝い (9件 48,600円)、ひとり暮らし高齢者防火訪問 (21件 6,300円)

○障がい児・者福祉活動費

放課後クラブ「ともだち」活動助成 (40,000円)

○児童・青少年福祉活動費

こどもの日の行事助成 (7件 100,000円)

○住民全般福祉活動費

児童遊園地整備助成事業 (3件 150,000円)、福祉活動推進校活動助成 (7件 140,000円)、命のバトン啓発活動 (18,360円)、地区社協配食サービス事業助成 (1地区 25,600円)、福祉ひの発行 (2件 77,760円)、いきいきサロン活動助成 (335,000円)、こんにちは赤ちゃん訪問事業 (46,962円)、福祉のつどい実行委員会助成金 (100,000円)、子育てサロン活動助成 (104,500円)、貸出用DVDの購入 (1,162円)

(3) 歳末たすけあい募金 12月1日から12月31日まで

目標額 1,400,000円 実績額 1,417,407円

<実績額内訳>

(単位：円)

種別	戸別	街頭	法人	学校	職域	イベント	その他	合計
実績額	1,363,390	—	—	—	—	—	54,017	1,417,407

(4) 歳末たすけあい募金の配分 (配分金 1,099,708 円)

○歳末援助費

歳末たすけあい訪問事業【障がい児・者世帯 (49 世帯 147,000 円)、高齢者世帯 (127 世帯 381,000 円)、ひとり親世帯 (25 世帯 75,000 円)、その他 (12 世帯 36,000 円)、事業用品購入 (21,708 円)】

○歳末事業費

歳末支え合い事業 (37 箇所 558 人 279,000 円)、歳末たすけあい募金助成事業 (6 件 160,000 円)

1.1. 善意銀行の運営状況

住民の皆さまから善意のこもった金銭や物品をお預かりし、その善意をさまざまな地域福祉事業で役立てようとするもの。

(1) 現金預託 払い出し

預託： 21 件 1,079,543 円 (一般寄付 875,838 円、指定寄付 203,705 円)

備品使用料： 34,000 円

利息： 325 円

合計 1,113,868 円

現金払い出し

用途	金額	備考
車椅子	373,335 円	車椅子 5 台
生活援助	7,409 円	生活困難者食品援助等
指定寄附	203,705 円	福祉施設、東日本大震災義援金等
住宅災害見舞金	158,688 円	見舞金 15 件、振込手数料
合計	743,137 円	

預託計 1,113,868 円 - 現金払い出し 743,137 円 = 370,731 円

平成 30 年度期末残高 5,799,212 円

(2) 物品預託 払い出し

預 託： 44件

預 託	件 数	払い出し先
食 品	35	町内福祉施設・要援護者へ
衣 類	0	
福祉機器	3	貸し出し用・指定寄付へ
外国人指定	0	
そ の 他	6	町内福祉施設へ

(3) 善意銀行備品等の貸し出し

【福祉機器】 ・車いす (貸出回数82件) ・ベッド (利用回数4件)

【イベント機器】 使用料：34,000円 (貸出回数68回×500円)

機器名 (保有台数)	貸出し回数	機器名 (保有台数)	貸出し回数
ポップコーン機 (1台)	7回	かき氷機 (2台)	12回
たいやき機 (1台)	1回	綿菓子機 (2台)	10回
やきそば鉄板 (5台)	15回	たこやき機 (1台)	4回
炊飯器 (5台)	10回	焼き鳥機 (1台)	4回
鍋 (4個)	0回	もちつき臼 (1式)	4回
コンロ (2台)	0回	サンタ衣装 (2組)	1回

(4) 資金貸付

・小口資金貸付 0件 貸付金額 0円

(5) 住宅災害見舞金

・半壊 (延べ床面積の30%以上70%未満)

15,000円×6件 90,000円

・一部損壊 (延べ床面積の10%以上30%未満)

7,500円×9件 67,500円

1.2. 広報活動

広報の発行 「福祉ひの」 全戸配布 (年5回)

第157号、第158号、第159号、第160号、第161号

ホームページの作成 <http://www.hinoshakyo.or.jp/> (平成28年3月31日公開)

1 3. 福祉団体等への協力

日野町民生委員児童委員協議会／日野町老人クラブ連合会／日野町身体障害者更生会／日野町赤十字奉仕団／日野町母子福祉のぞみ会／日野町手をつなぐ育成会／日野町遺族会／東近江保護区保護司会日野地区会／日野地区更生保護女性会／日野町社会福祉施設等連絡協議会／社会を明るくする運動推進委員会

1 4. 介護予防事業（町受託事業）

高齢者に対し、認知症や要介護状態にならないための介護予防サービスを提供する。このことにより、在宅高齢者に対し生きがいや健康づくりを進め、寝たきり予防のための知識の普及や啓発等により健やかで活力ある地域づくりを推進する。

(1) 日野町介護予防普及啓発事業（「おたっしや教室」開催等）

対象者：各地区の一般高齢者（概ね 60 歳以上）

会 場：各地区集会所等

内 容：転倒骨折予防に効果のある体操等を実施しながら、身近な地域での仲間づくりを進める。

実施地区：（おたっしや教室）

実施地区なし

（おたっしや教室フォロー）

実施地区なし

（おたっしやフォローアップ教室）

大窪 2 区、大窪 3 区・大窪 5 区御舍利町・大窪 5 区富久寿会・小井口・木津・上野田・川原・野出・西大路公民館・西大路 1 区・仁本木・北畑・鎌掛公民館・下駒月・内池西・猫田・十禅師・小御門・山本・中山東・中山西・豊田・湖南サンライズ

実施回数および参加者数：（おたっしやフォローアップ教室） 114 回 1,109 人

(2) 日野町介護予防普及啓発事業（「男性おたっしや教室」開催等）

対象者：日野町在住の概ね 60 歳以上の男性

会 場：必佐公民館

内 容：転倒骨折予防に効果のある体操等を実施しながら、身近な地域での仲間づくりを進める。

実施回数および参加者数：23 回 241 人

15. 日本赤十字社滋賀県支部日野町分区事務

日赤会費の募集（5月～6月末）	一般会費	3,812件	2,635,492円
	法人会費	22件	146,587円

16. 日野町赤十字奉仕団活動

委員会の開催（5回）、各分団による奉仕（年間172回、のべ834人が町内福祉施設等で奉仕、日野町総合防災訓練などへの協力）、NHK海外たすけあい募金への協力、赤十字奉仕団東近江地区研修会

ゆかいな寺子屋（第2・4水曜日 13時30分～15時30分 日野公民館）

小・中学校の家庭科学習支援

献血ブースの手伝い

災害義援金への協力 3件

○平成30年大阪府北部地震災害義援金 ○平成30年米原市竜巻災害義援金

○平成30年度7月豪雨災害義援金

町内での火事の炊き出し 0件

17. 滋賀の縁^{えん}創造実践センターへの参画

平成26年9月1日発足

【設立趣旨】 民間福祉関係者が枠を超えてつながり、地域住民とともに、社会とつながっていない人々の縁を紡ぎなおし、生き生きと地域のなかで暮らせるよう支援するしくみと実践を県下にくまなくつくっていくための推進母体として設立された。

【会員数】 団体会員（22団体）、法人会員（141法人）

平成31年3月31日解散

だれもが「おめでとう」と誕生を祝福され、「ありがとう」と看取られる人間的共感にねざした共生社会の実現という、滋賀の縁創造実践センターの理念と実践は滋賀県社会福祉協議会へ継承発展すべく、滋賀県社会福祉協議会は新たな定款を整備し、滋賀の縁創造実践センターを法人の呼称とされた。

18. 日野町勤労福祉会館の管理運営

指定管理者として会館の管理運営ならびに施設および設備の管理を適正に行った。（利用団体数 延べ809団体 利用人数 延べ10,024人 利用料87,140円）

在宅福祉サービスの実施

1. 介護保険事業等の事業者指定更新・事業の廃止

(1) 介護保険事業の事業者指定更新

①更新した事業

- ・訪問介護事業（滋賀県指定）
- ・居宅介護支援事業（日野町指定）
- ・地域密着型通所介護事業（日野町指定）

②指定年月日

平成30年9月1日

③指定の有効期間

平成30年（2018年）9月1日～
令和6年（2024年）8月31日（6年間）

(2) 介護予防・日常生活支援総合事業の指定更新

① 指定事業

- ・第1号訪問事業（日野町指定）
- ・第1号通所事業（日野町指定）

② 指定年月日

平成30年4月1日

③ 指定の有効期間

平成30年（2018年）4月1日～
令和6年（2024年）3月31日（6年間）

(3) 介護保険事業の廃止

①廃止した事業

- ・訪問入浴介護事業

②廃止年月日

平成30年9月1日

※平成29年7月1日事業の休止

(4) 障害福祉サービス事業者指定更新

①更新した事業

- ・居宅介護事業

②指定年月日

平成30年9月1日

③指定の有効期間

平成30年(2018年)9月1日～
令和6年(2024年)8月31日(6年間)

《参考》

・同行援護事業

指定年月日 平成29年10月1日
指定の有効期間 平成29年(2017年)10月1日～
令和5年(2023年)9月30日(6年間)

(5) 障害福祉サービス事業の廃止

①廃止した事業

- ・重度訪問介護事業
- ・行動援護事業

②廃止年月日

平成30年9月1日

※平成18年9月1日の事業者指定以降、利用が全く無かった。

(6) 自家用自動車有償運送許可の更新

- ①許可年月日 平成30年10月4日
②運送する期間 平成30年10月4日～令和2年10月3日(2年間)
③使用する車両 2台(滋賀580の6650、滋賀580も8691)
④運送許可運転者 自家用自動車有償運送講習修了者 7人

《参考》

・特定旅客自動車運送事業の経営許可 平成18年8月31日許可

2. 介護保険事業

(1) 居宅介護支援事業・介護予防支援・介護予防ケアマネジメント

《居宅介護支援サービスひだまり》

住み慣れた居宅において出来るだけ自立した生活が営めるよう、ご本人、家族の希望や状況をおうかがいし、心身の状態を考慮しながら、必要なサービスを相談し、介護支援計画を作成、サービス提供機関との連絡・調整を行いました。

【利用実績】

区分	延べ利用実人員 ()は前年度	月平均 ()は前年度
介護給付	924人 (874人)	77.0人 (72.8人)

予防給付	237人 (258人)	19.8人 (21.5人)
計	1,161人 (1,132人)	96.8人 (94.3人)

(2) 訪問介護事業（訪問介護相当サービス事業）

《ホームヘルパーステーションひだまり》

利用者が居宅において自立した生活が営めるよう訪問介護員（ホームヘルパー）が居宅を訪問し、介護サービスの提供を行いました。

【利用実績】

区分	延べ利用実人員 ()は前年度	延べ利用人数 ()は前年度
介護給付	697人 (731人)	9,617人 (10,646人)
予防給付	159人 (134人)	894人 (846人)
計	856人 (865人)	10,511人 (11,492人)
月平均	71.3人 (72.0人)	876.3人 (957.7人)

(3) 地域密着型通所介護事業（通所介護相当サービス事業）

《デイサービスひだまり》

利用者が自立した日常生活を営むことができるよう、通所介護サービスを希望される場合に、デイサービスの提供を行いました。

① 利用実績

開設日	255日 (253日)	
区分	延べ利用実人員 ()は前年度	延べ利用人数 ()は前年度
介護給付	293人 (297人)	2,615人 (2,780人)
予防給付	80人 (57人)	541人 (351人)
計	373人 (354人)	3,156人 (3,131人)
月平均	31.1人 (29.5人)	263.0人 (260.9人)

② 運営推進会議の開催

第1回運営推進会議

開催日 6月1日(水)

会議内容 平成29年度下半期事業報告ならびに要望・意見等

第2回運営推進会議

開催日 10月23日(金)

会議内容 平成30年度上半期事業報告ならびに要望・意見等

③ 作品展・座談会

3月9日(土) 参加者 30人

④ 地域交流「上野田サロン交流」

9月1日(土)

⑤ 消防訓練の実施

5月24日(木) 通報訓練、利用者避難訓練、消火訓練

10月25日(木) 消火訓練、防災対策について

⑥ 消防用設備等法定点検

8月21日(火) 機器点検 全てにおいて消防法に適合

1月29日(火) 総合点検 全てにおいて消防法に適合

日野消防署へ消防用設備等法定点検報告書を提出しました。

⑦ 消防署査察

2月5日(火) 指摘事項は無し

3. 障害福祉サービス事業

《ホームヘルパーステーションひだまり》

障害者自立支援支給決定を受けた者(児)が居宅において日常生活ができるよう、訪問介護員を派遣し、入浴等の介護、家事援助等必要な便宜を供与する。

(1) 居宅介護事業

【利用実績】

区分	延べ利用実人員 ()は前年度	延べ利用人数 ()は前年度
利用数	131人 (138人)	1,616人 (1,756人)
月平均	10.9人 (11.5人)	134.7人 (146.3人)

(2) 同行援護事業

【利用実績】

区分	延べ利用実人員 ()は前年度	延べ利用人数 ()は前年度
利用数	11人 (14人)	17人 (16人)
月平均	0.9人 (1.2人)	1.4人 (1.3人)

(3) 障害者移動援護事業 (町からの委託事業)

《ホームヘルプステーションひだまり》

屋外での移動に制限のある障がい者が外出のための支援を行いました。

【利用実績】

区分	延べ利用実人員 ()は前年度	延べ利用人数 ()は前年度
利用数	12人 (12人)	12人 (12人)
月平均	1.0人 (1.0人)	1.0人 (1.0人)

4. 福祉輸送事業

《ホームヘルプステーションひだまり》

視覚障害のある方に対し、介護給付費支給決定の内容に基づき、訪問介護員が障害福祉サービスと一体として輸送サービスを行いました。

【利用実績】

区分	延べ利用実人員 ()は前年度	延べ利用人数 ()は前年度
利用数	1人 (15人)	2人 (52人)
月平均	0.1人 (1.2人)	0.2人 (4.3人)

家族送迎や介護タクシーを利用されるようになり、6月以降の利用はありませんでした。

5. 職員研修等

(1) 全体研修の実施 月1回（毎月第4木曜日）

実施日	研修内容	備考
4月26日	日野町社会福祉協議会の理念・方針および事業計画について	法人研修
5月24日	健康経営について	衛生推進者
6月28日	食中毒予防について	管理栄養士
7月26日	身体拘束について	
8月30日	認知症について	
9月27日	障害者理解について	わたむきの里福社会 酒井常務理事
10月25日	消火訓練、防災対策	防火管理者
11月22日	高次脳機能障害、介護技術（基本）について	
12月7日	職員交流研修会（意見交換）	
1月24日	薬の飲み方、服薬管理等について	(株)ファルマスター (ヤコブ薬局) 薬剤師
2月28日	生活リハビリ	
3月28日	チーム力について コミュニケーションについて	
随時	交通安全について	

(2) 個別研修

① 滋賀県社会福祉協議会主催研修

主任介護支援専門員研修

介護支援専門員現任研修

中間管理職講座

介護技術研修、

認知症介護実践者研修

身体拘束ゼロセミナー

② 介護サービス事業者協議会主催

講演会、全体研修会、各部会研修

③ その他

同行援護従事者研修（応用課程）
同行援護従業者養成研修（一般課程）
日野町福祉施設等連絡協議会研修会
在宅看取り医療介護連携研修会
わたむきねっと研修会
中間管理職能力向上講座
ちいき福祉講座
甲賀病院健康講座
感染症研修

6. その他

(1) 介護サービス情報の公表

公表 平成30年11月 厚生労働省および滋賀県のホームページ

(2) 障害福祉サービス情報の公表

公表 平成30年9月 厚生労働省および滋賀県のホームページ

(3) 介護保険サービスの自己評価の公表

公表 平成30年11月20日
滋賀県東近江健康福祉事務所、日野町長寿福祉課、事業所内閲覧提供

(4) 障害福祉サービスの自己評価の公表

公表 平成30年11月1日
滋賀県健康福祉部障害福祉課、滋賀県健康福祉事務所、
日野町福祉保健課、事業所内閲覧提供

(5) 介護実習生受入

実習生	びわこ学院大学短期大学部学生	2人
実習期間	5月14日～5月25日	
実習内容	訪問介護	